

2025年度前期BIM利用技術者試験 1級ソフト別注意事項（Archicad用）

【モデリングに関しての補足】

●1_配置するエレベーターとエレベータドアについて

各ツールの設定ダイアログボックスにある「☆」のお気に入りボタンから、または「お気に入り」パレットにある、「★1級」フォルダの「EV、EVドア」フォルダに、配置するエレベーターとエレベータドアを用意しています。こちらを使用してください。必要に応じて配置する方向は設定してください。

●2_1 階店舗のショップフロントサッシについて

問題1の④で「SUD2」のモデリングについて、「カーテンウォール」ツールの「フレーム」に部材サイズを用意し、開口部のパネル設定についてはお気に入りの「03 外装」フォルダの「カーテンウォール」→「パネル」フォルダに保存しています。それらの部材を利用して問題の形状を作成してください。

●3_① 階段のモデリングは、階段ツールでおこないますが、階段の一部モデル調整において、その他のツールの使用や編集方法と組み合わせたモデリングでもかまいません。

●3_② 階段の蹴込寸法「15mm」は、図のカコミで「距離」の数値を「12」で設定し、モデリングしてください。



●4_詳細モデルについて

「複合構造」および「断面形状」のそれぞれ「★1級」フォルダに、各種詳細モデルを用意しています。試験での使用／不使用は自由です。オリジナルで作成した「複合構造」および「断面形状」でも問題ありません。

●5_試験問題4の洋室の壁仕上げ（ビニルクロス）面積の算出について

2 階洋室の内装仕上げのビニルクロス面積が算出できるよう、躯体壁、躯体柱、LGS 下地壁には、個別に内装仕上げ壁を入力し、LGS 下地+PBの内壁と合わせてビニルクロスの面積を算出してください。なお、その他のモデリング方法で算出する場合はこの限りではありません。

【図面化に関しての補足】

●1_レイヤーセットに関して

詳細図面用に「★平面詳細図」、「★断面詳細図」、「★展開図」のレイヤーセットを用意しています。こちらを使用してビューを保存してください。

【Archicad28 のライブラリについて】

●1_「Archicad28 の問題モデル」は、「お気に入り」に保存したライブラリも含めて、グローバルライブラリを使用しています。

【解答図面出力に関する注意事項】

●1_レイアウトのレイアウト名は受験要綱に従った解答図面名に修正してください。

●2_解答図面の DXF 出力用に「1 級 BIM 利用技術者試験」発行セットを作成していますが、[DXF]の「01 編集用出力」の「変換設定」は、「保存オプション」の「レイアウトの保存先」を必ず「**モデルスペース**」で設定をし、「設定を保存して閉じる」で DXF-DWG 変換設定ダイアログボックスを閉じ、「発行」で出力し提出してください。

